

<記載・提出の注意事項>

●【様式1：申請書 ⇒ 入力可】

- 1) 原本の「申請者氏名」欄で、捺印を忘れぬこと。（電子媒体には不要）
- 2) ~~所属については応募時のものとする。~~所属については2022年4月1日時のものとする。
- 3) 現勤務施設における“Subspecialty 領域”も記入。（例：脳神経外科・災害医学・ER・集中治療・外傷・熱傷・麻酔・循環器内科など）（複数可）
- 4) 会員番号等の記載は、ホームページ（会員専用ページ）内の「会員管理システム」で確認の上、記入のこと。
- 5) 施設内の評議員数について、同一施設内から選出される評議員数の上限を2名とする。
- 6) 評議員は学会指導医資格を有する者が望ましい。
- 7) 女性医師参画推薦枠も希望する女性医師は「女性医師参画推薦枠」に○を付けること（○印がない場合、事務局から確認の連絡はいたしません。）また、推薦者の氏名についても入力すること。新規申請者のみが対象となり、現評議員の方は本枠の利用はできません。

※女性医師参画推薦枠 ⇒ 女性評議員の増加を目的とした新たな枠組みです。

「女性医師参画推薦枠」を利用する場合、上記5)・6)に関わらず、別途審査を行います。

●【様式2：経歴 ⇒ 入力可】

1. 定款施行細則第1章第3条第2項に相当する経歴を確認するためのものである。
2. 医師会、医療行政、メディカルコントロール協議会、救急関連 off-the-job training のインストラクターなどの分野での救急活動を記載する。

●【様式3-1：業績歴 第1号 研究発表 ⇒ 入力可】

1. (イ)・(ロ)共に主要な6編までを記載。（それ以上記載しても対象外）
2. (イ)は、一般演題以外の座長、司会は可。一般演題・ランチョンセミナー類の座長、および司会は不可。
3. 記載した業績については、それを証明する書類を併せて提出。

[証明書類について]

- ・証明書類の右肩に、それぞれ資料番号を明記すること。（例：研究発表（イ）-1）
- ・プログラムや抄録号などのコピー（氏名の確認ができるもの）と会の名称・会期が確認できるもの（抄録の表紙または web 抄録等のコピー）を1セット提出。

（掲載年・掲載月号が判別できるようにマーカーを施す）

- ・各証明書類は、A4サイズに統一すること。
- ・業績歴を証明する電子媒体は提出不要

●【様式 3-2：業績歴 第 2 号 論文 ⇒ 入力可】

1. (イ)・(ロ)共に査読を経た主要な 6 編までを記載。(それ以上記載しても対象外)
2. (ロ)は商業雑誌(民間企業による出版物)、辞典・事典類、地方会誌(救急医学会地方会誌を含む)は不可。
3. 書籍については分担執筆か否か、編集・監修・翻訳等に携わったことなどを明記。
4. 記載した業績については、それを証明する書類を併せて提出。

[証明書類について]

- ・証明書類の右肩に、それぞれ資料番号を明記すること。(例：論文(イ)－1)
- ・別刷(コピー可)、掲載誌、書籍などの場合は“著者名+掲載誌名+掲載年月が判別できるページ(以上を確認できるページのみの提出でも可)”のコピー1セットを提出。

(掲載年・掲載月号が判別できるようにマーカーを施す。)

- ・各証明書類は、A4 サイズに統一すること。
- ・業績歴を証明する電子媒体は提出不要

□提出書類ほか

1. 評議員審査申請書(4 枚綴)・・・原本 1 部+「評議員申請書」の Excel ファイルを格納した電子媒体(USB メモリ、または CD-R)
※ 原本は、A4・片面とし、左上 1 箇所をホッチキス留め。
2. 業績歴(研究発表・論文)の証明書類……………各 1 部(業績歴の電子媒体は提出不要)
3. 通信費として 433 円分の切手を同封

□申請書類受付締切

2022 年(令和 4 年)3 月 31 日(木) 4 月 1 日(金) [必着厳守]

※ 締切日以降は、一切受け付けませんのでご注意ください。

□送付先

一般社団法人 日本救急医学会
評議員選出委員会 宛
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-3-12
ケイズビルディング 3F
TEL 03-5840-9870
FAX 03-5840-9876
jaam-6@bz04.plala.or.jp

※ 書類の性質上、配達経過を追跡できる書留郵便等のご利用をお勧めいたします。

= 注意 = 提出書類は返却いたしません。あらかじめ、控えをおとりください。

以上